

一般質問通告書

R5年 11月 21日

弥富市議会議長 殿

弥富市議会議員 那須英二

下記のとおり質問したいので通告します。

記

書画カメラ	使用する (使用する場合は、○を付ける) ※通告書提出後は、議長に許可を得ること (口頭可)。
件名	1. 弥富の未来、子育てしやすい弥富市にむけて
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	①この10年での年少人口の推移は。 ②今後の弥富市の子ども人口を増やすための取り組みは。 ③来年度予算で検討している施策はあるか。 ④学校・保育所の給食費の無償化に対しどのような見解か。 ⑤18歳までの医療費無償化を行ったがさらなる年齢拡大の検討は。 ⑥高校や大学の学費・奨学金返済の補助への検討は。 ⑦学童保育の無料化や、日曜日も預けられる体制、夏休みなどの弁当や給食制度の導入の考えは。 ⑧中学校へは入学祝い金が導入されたが、小学校・高校などへ拡大の考えは。 ⑨若い世代を呼び込むために近隣の他市町と同等のことを行っても弥富に移り住む魅力にはならないと思うが、市長が弥富市の人口を増やすために今、どのようなビジョンを持っているか。
答弁者	市長、副市長、担当部・課長

件 名	2. 介護が困難な家庭への支援を
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	<p>現状の介護サービスで、うまく対応できないケースがあり、その家庭においても大変負担が強いられています。</p> <p>認知症や精神障害等の方を抱える家庭では精神的な負担も大きく、介護認定が受けられない家庭においても大きな負担がかかってくるなかなか表面には上がってこないケースもあります。</p> <p>そうして、手が届いていない困難者に対して支援できるような仕組みが必要だと考えます。</p> <p>そのような高齢者であっても、一人で暮らしていこうとなると住宅がなかなか借りられず、見守りがないと不安なケースも多々あります。また、施設やサ高住のような住宅は高すぎて入れない人が多数です。その点をふまえ以下質問です。</p> <p>①市営住宅（借り上げ方式でも可能）への考えは。</p> <p>②1人暮らしの高齢者へ定期的に福祉相談員が巡回してはどうか。</p> <p>③配食サービスの自己負担額の引き下げはできないか。</p> <p>④どんな人でも取り残さない「重層的支援」への取り組みが弥富市でも必要だと思うが、市長の考えは。</p>
答 弁 者	市長、担当部・課長

件 名	3. 「何でも相談室」の活用を
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	<p>①発足からこれまでの相談件数は。</p> <p>②市民への周知はいきわたっていると思うか。</p> <p>どのような方法で周知してきたのか。</p> <p>③どのような相談があるのか。</p> <p>どのような相談ができるのか。</p> <p>④相談の内容によっては、個々のケースにおいて、関係部署を交えたケース会議のようなものを開ける仕組みを創設してはどうか。</p>

	<p>⑤市長はどのような思いの下でこの事業に踏み切ったのか。 今後、どのように活用し、発展させていくのか。</p>
答 弁 者	市長、担当部・課長